

事業名	高等教育機関等活用事業
-----	-------------

総事業費	460 千円
------	--------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	広域的な取組の推進

## ② 実施 (Do)

事業の意図	①流出を防ぐ。(若年層の人口を確保する) ②種子島での教育の機会を与える。	
事業の実績 と成果	取組内容	・看護学校のサテライト教室設置検討について、原田学園、医療センターと連携して、令和8年度の開校に向け検討を進めた。設置する教室や備品、教員について事務レベルでの協議を継続した。教室については、旧中目医院内科を購入し、用途変更設計を実施したところ。また整備すべき備品についても整理しリストアップした。令和7年度は改修を実施することから、財源等の検討を行った。 ・また学園及び医療センターにおいては、実習受入れについて、市内の事業所の了解をいただいている。
	成果	令和7年度改修に向け、用途変更実施設計が完了した。また県への事前相談や申請、実習先の了解など、開校に向け準備が整いつつある。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	資材高騰等による事業費の増加や工期が非常にタイトであることから、12月の県現地調査に間に合うかという課題がある。 また、今後運営に係る人件費などの補助に関して学園と協議が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	若年層の著しい社会減は本市の大きな課題であり、中学卒業後の離島も目立ちつつある。高校存続にも直結する課題であり、市民と行政が一体となり、効果的な対策を講じていく必要がある。

## ④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	今年度は来年度4月開校に向け、改修、備品整備を主に実施する。また開校後の運営についても、連携協定を締結し、運営の方向性やそれぞれの取組や役割を確認し、継続的な教室運営を目指していく。
------------	---